

初修外国語

中級韓国語

《履修上の留意事項》中級韓国語の学習目標及び学習内容をよく読んで、履修するようにする。

《担当者名》韓 然善(非)

【概要】

簡単な会話文を用いて、韓国語のコミュニケーションを図るための講座である。

【学修目標】

- ・韓国語の基礎語彙と簡単な文章を理解し、表現する能力を身につける。
- ・韓国語の存在表現、丁寧表現、数字の数え方を習得する。
- ・日常生活ですぐに使える表現を習得し、活用できるようになることを目指す。
- ・写真、映像資料(映画・ドラマ)・音声資料などのコンテンツを活用し、韓国文化について学ぶ。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	第6課 私の専攻は日本語ではありません(1)	助詞「が」	韓
2	第6課 私の専攻は日本語ではありません(2)	否定表現・助詞「も」	韓
3	第7課 土曜日に授業があります(1)	存在表現	韓
4	第7課 土曜日に授業があります(2)	助詞「に」・助詞「と」	韓
5	第8課 ダンスサークルをします(1)	丁寧表現(ハムニダ体)	韓
6	第8課 ダンスサークルをします(2)	助詞「を」・漢数詞	韓
7	中間まとめ	第6課～第8課のおさらい	韓
8	第9課 私たち一緒に昼ご飯食べましょう(1)	丁寧表現(ヘヨ体)	韓
9	第9課 私たち一緒に昼ご飯食べましょう(2)	助詞「で」	韓
10	第9課 私たち一緒に昼ご飯食べましょう(3)	指示詞	韓
11	第10課 日曜日には映画を見ます(1)	丁寧表現(ヘヨ体)	韓
12	第10課 日曜日には映画を見ます(2)	助詞「に」・固有数詞	韓
13	第11課 冬休みに家に帰りますか(1)	丁寧表現(ヘヨ体)	韓
14	第11課 冬休みに家に帰りますか(2)	助詞(「～から～まで」、「で」)	韓
15	全体まとめ	第9～11課のおさらい、全体のまとめ	韓

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部(研究科)、学環、学校の授業実施方針による

【アクティブ・ラーニング】

導入している

【評価方法】

課題30%、小テスト20%、定期試験(筆記試験)50%

【教科書】

趙恵真・韓然善著『ウリガチ韓国語 入門編』博英社、2026年

【参考書】

その都度プリントを配布する。

【備考】

- ・ Google Classroom を利用して学習課題や参考資料を提示する。
- ・ Google Formを活用し、学生の理解度を把握する。

【学修の準備】

- ・ 教科書の該当ページや補充ウェブ教材を読んでおくこと。(予習2時間)
- ・ 授業終了後に指定したワークシートを作成すること。(復習2時間)

【ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)との関連】

(看護学科)

DP5：多様な文化や価値観を尊重して地域社会に貢献できる能力を身につけている。

DP4：保健・医療・福祉をはじめ、人間に関する様々な領域の人々と連携・協働できる能力を身につけている。

(福祉マネジメント学科)

DP5：多様な文化や価値観を尊重して地域社会に貢献できる能力を身につけている。

DP4：保健・医療・福祉をはじめ、人間に関する様々な領域の人々と連携・協働できる能力を身につけている。

【留意事項】

発音練習や会話練習を重点的に行うので、授業には積極的に参加する。